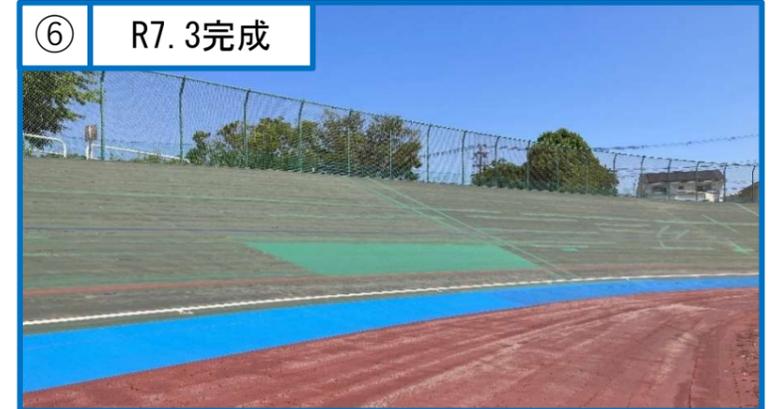
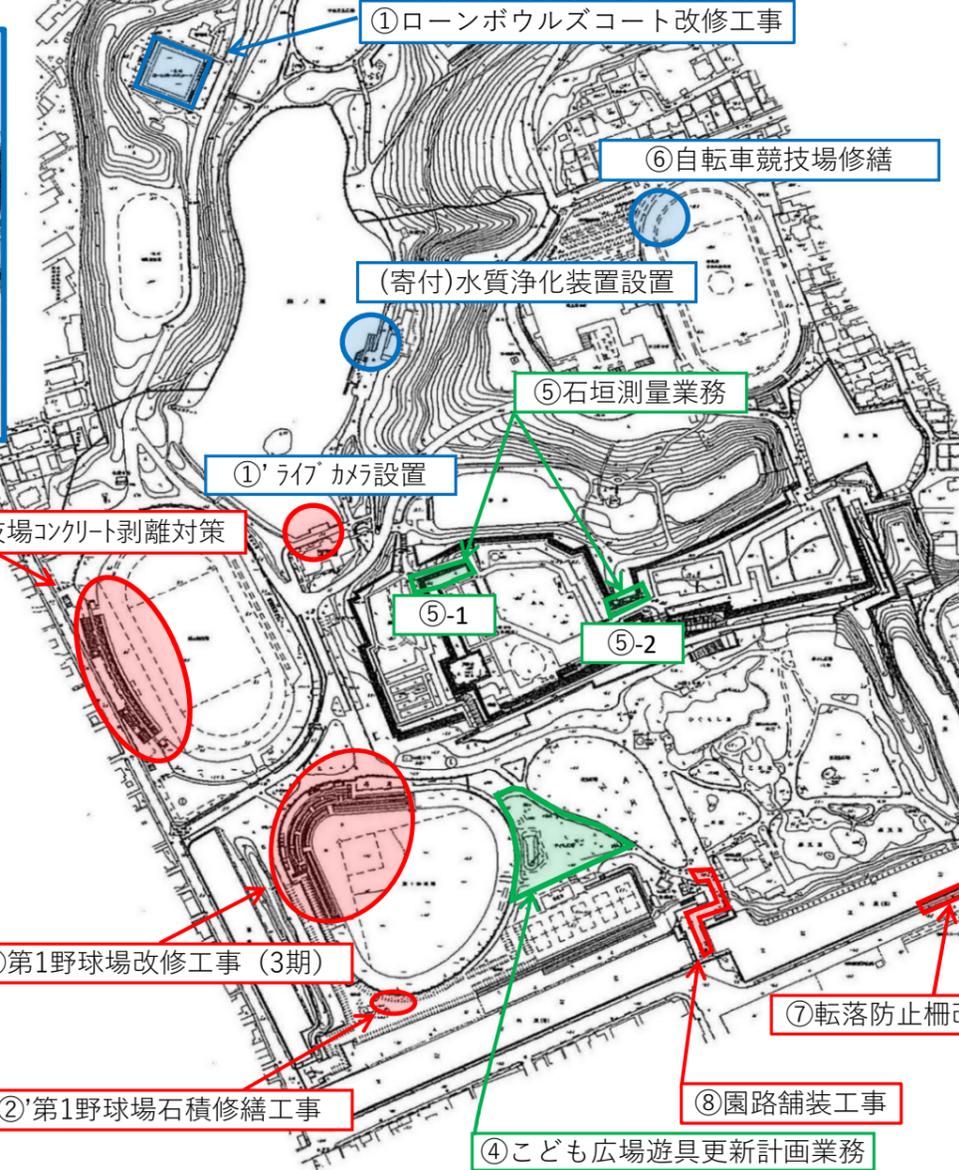
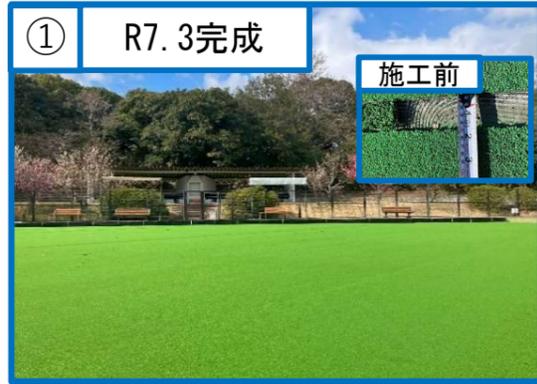


(3) 令和7年度事業進捗状況について

- ①令和7年度事業進捗状況
- ②水質浄化装置の寄付について
- ③陸上競技場のコンクリート剥落について

# ①令和7年度 事業進捗状況

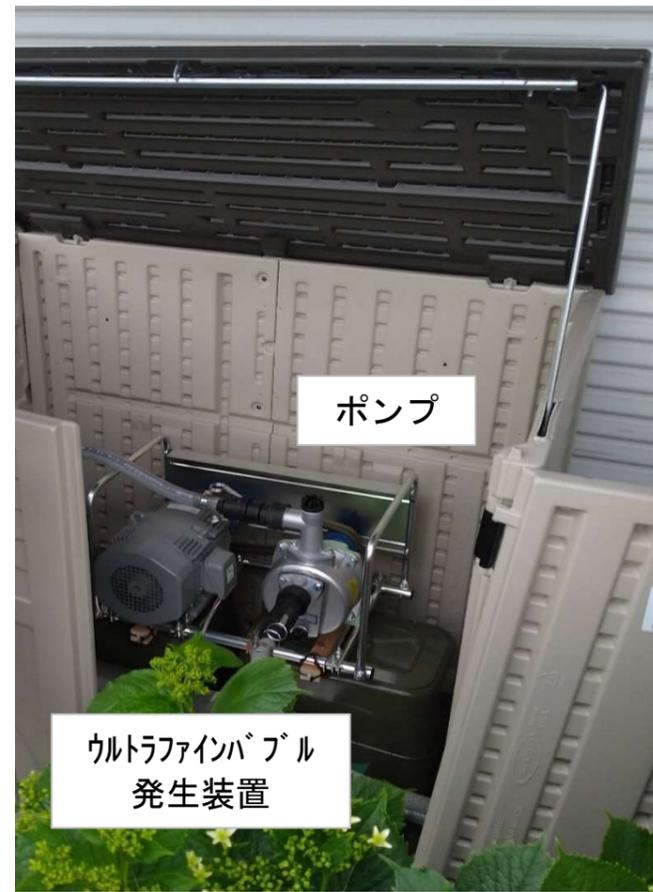
- 工事完成
- 工事中・実施予定
- 計画検討、測量



## ②水質浄化装置の寄付について

### ・水質浄化の技術：【超微細気泡[1μm(0.001mm)未満の泡]

- ・現在の池の汚れた水や汚泥が留まっている状況は、酸化して嫌気状態にあり、酸欠では分解の得意な微生物は活動ができない状況です。  
超微細気泡は水中に長く留まるので溶存酸素が増え、酸素を効率よく供給することができるようになり、好気性微生物による有機物の分解が活性化されます。
- ・化学薬品や外来微生物等を使うことなく、本来の自然の浄化作用により水質を改善します。
- ・ため池や岸和田城の堀で導入実績があります。
- ・ポンプ能力 120ℓ/分 ⇒172.8t/日
- ・剛ノ池の水をポンプ放流で1巡する期間の試算例  
剛ノ池約57,000t ÷ 172.8t/日 = 約330日



### ③陸上競技場のコンクリート剥落について

- 1 事故発生日 令和7年6月24日（火） 7時30分頃
- 2 事故発生場所 明石公園 陸上競技場（きしろスタジアム）
- 3 被害者等 人的被害なし、作業車両（県リース車）に凹みあり
- 4 現認者 陸上競技場担当業務員
- 5 事故の概要 陸上競技場の建物の外壁が剥離し落下。施設利用前の為人的被害はないが、駐車していた作業車（県リース車 神戸480や9841）のフロントボディーに当たり凹みができた。
- 6 事故の状況 6月24日の朝、陸上競技場担当業務員が出勤した際、建物の天井コンクリートが剥離落下して作業車に当たり凹んでいるのを発見した。
- 7 応急措置 当該箇所の剥離しそうなところを落とし、立入禁止措置をした。
- 8 現状と今後 R7.7.7～11 陸上競技場内の緊急点検と剥離しそう箇所への撤去  
R7.7月中 剥離落下対策のネット設置

